

FX3

取り扱い説明書

シリアルナンバー

| DE-276

※シリアルナンバーを再発行することはできません。 シリアルナンバーはアップデートファイルをダウンロードする際や ユーザー登録を行う際などに必要となります。

> ユーザー登録はこちら http://www.de-net.com/

製品ご利用前に必ずお読みください。 この取り扱い説明書は大切に保管してください。

一 目 次 ———

作環境・その他
ンストール・アンインストール方法
動方法
イピング練習をする
ユーザーを設定する
練習をはじめる(入門編)・・・・・・8~1
練習をはじめる (練習編)11~1
練習をはじめる(応用編)15~1
リジナルの練習問題を作る
ーマ字表 2
ーザーサポート・・・・・・・・ 裏表絲

動作環境・その他

動作環境

対応 PC メーカーサポートを受けられる Windows パソコン※Mac には対応しておりません

OS Windows 7 / Vista / XP ※Mac OS には対応しておりません。

※日本語版 OS の 32 ビット版専用ソフトです。

Windows 7 64 ビットでは、WOW64(32 ビット互換モード) で動作します。

OS が正常に動作している環境でお使いください。

対応 OS の動作環境を満たした環境でのご利用が前提となります。

最新のサービスパック及びアップデートがされている環境でお使いください。

Server OS には対応しておりません。管理者権限を持ったユーザーでお使いください。

マイクロソフトのサポート期間が終了している OS での動作は保証いたしません。

CPU 1.0GHz Pentium または同等クラスのプロセッサー以上

メモリ 512MB 必須 1GB 以上推奨 (Windows Vista / 7 の場合は 1GB 必須)

ディスプレイ 1024×768 以上の解像度で色深度 32bit True Color 以上表示可能なもの

CD-ROM 倍速以上

ハードディスク 50MB 以上の空き容量 (インストール時)※これ以外にデータ保存の為の空き容量が必要となります。

対応ファイル 問題文作成: CSV ファイル

その他 Qwerty 配列の日本語 106/109 キーボード

インターネット接続環境必須

※PDF マニュアルの閲覧ソフトのインストール、

本ソフトに関する最新情報の確認やアップデートを行う際にインターネット環境が必要となります。

その他

- ※他のソフトと互換性はありません。
- ※本ソフトをインストールする際、PDFマニュアルがインストールされます。

PDFマニュアルを見るにはPDFファイルが閲覧できる環境が必要となります。

- ※本ソフトにはネットワーク上でデータを共有する機能はありません。
- また、ネットワークを経由してソフトを使用することはできません。
- ※問題文を作成する際はCSV形式で作成してください。

その他の形式のファイルは読み込むことができません。

- ※本ソフトを使用することにより得られる効果を保証するのもではありません。
- ※練習結果、グラフ等を印刷する機能はありません。
- ※弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。予めご了承ください。

また、製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は

予告無く変更、または終了することがあります。予めご了承ください。

※各種ソフトウェア、またパソコン本体などの各種ハードウェアについての

お問い合わせやサポートにつきましては、各メーカーに直接お問い合わせください。

※本ソフトを著作者の許可無く賃貸業等の営利目的で使用することを禁止します。

改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。

※弊社のソフトは1つのパソコンに1ユーザー1ライセンスとなっております。

本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のソフトを必要とします。

※本ソフトを運用された結果の影響につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので予めご了承ください。

- ※著作者の許諾無しに、画像・イラスト・文章等の内容全て、
 - もしくは一部を無断で改変・頒布・送信・転用・転載等は法律で禁止されております。
- ※Microsoft、Windows、Windows Vista、7は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録標または商標です。
- ※Pentiumはアメリカ合衆国および他の国におけるIntel Corporationの登録商標または商標です。
- ※Mac、Mac OSは米国および他国のApple Inc.の登録商標です。
- ※その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、商標又は登録商標です。

インストール・アンインストール方法

インストール方法

お使いのパソコンに『タイピングFX3』をインストールします。



インストールする前に・・・

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

- ○ハードディスクの空き容量
 - ハードディスクの空き容量が50MB以上(左記以外に作成するデータ用の空き容量も必要)必要です。

○管理者権限について

インストールするパソコンの管理者権限を持っている方がインストールを行ってください。

○アプリケーションソフトの停止

インストールする前にウィルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。

※Windows OSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。



手順1

CD-ROMドライブに本パッケージのCD-ROMを入れます。

CD-ROMが認識されると、左のような画面が自動で表示されますので、内容を確認して次へ ボタンをクリックします。



インストールが自動で始まらない場合次の手順でインストールを始めてください。

- ① コンピューター(※)をダブルクリックします。
- ② CDまたはDVDドライブをダブルクリックします。
- ③ [setup]をダブルクリックします。
- ※Windows XPは[マイコンピュータ]と表示されています。
- ※Windows Vistaは[コンピュータ]と表示されています。



[setup]をダブル クリックします。



手順2 使用許諾契約の内容を確認します。

使用許諾契約書の内容を確認し、**使用許諾契約の条項に同意します**をクリックして選択した後、次へ ボタンをクリックしてください。

新年(またのの) - Indiathed Wasel (-23) - ABD Med (-24) - AB

手順3

インストール先のフォルダーを確認してください。

インストール先を変更することができます。

変更しない場合は次へ ボタンをクリックしてください。インストール先を変更する場合は変更 ボタンをクリックして、インストール先を選択してから次へ ボタンをクリックしてください。通常はインストール先を変更しなくても問題はありません。

インストール・アンインストール方法



手順4 インストールを開始します。

インストールの確認画面が表示されます。内容を確認し、インストールを行う場合は インストール ボタンをクリックしてください。



手順5

インストール完了です。

インストールが正常に終了すると左のような画面が表示されます。 完了 ボタンをクリックしてください。

アンインストール方法

お使いのパソコンから『タイピングFX3』をアンインストール(削除)します。

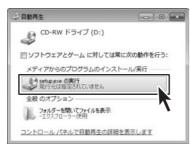
本ソフトを完全に終了して ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」で一覧表示される プログラムの中から「タイピングFX3」を選択して「アンインストール」をクリックすると確認メッセージが 表示されますので、「はい」をクリックするとアンインストールが実行されます。

- ※Windows OSがXPの場合、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」から アンインストールを行ってください。
- ※Windows OSがVistaの場合、 ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストールと変更」から アンインストールを行ってください。

インストール・アンインストール方法



インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合 次の手順で作業を続けてください。



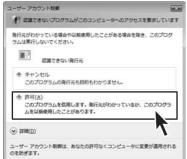
Windows 7で[自動再生]画面が表示された場合 [setup.exeの実行]をクリックしてください。



Windows 7で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合 [はい]をクリックしてください。



Windows Vistaで[自動再生]画面が表示された場合 [setup.exeの実行]をクリックしてください。



Windows Vistaで[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合 [許可]をクリックしてください。

起動方法

ソフトウェア最新版について

ソフトウェア最新版を弊社ホームページよりダウンロードを行い、お客様がお使いの ソフトウェアを最新のソフトウェアへ更新します。

ソフトウェア最新版をご利用いただくことで、より快適に弊社ソフトウェアを ご利用いただくことが可能となります。

下記、デネットホームページよりソフトウェアの最新情報をご確認ください。

http://www.de-net.com





i) 取扱説明書(PDF)について

本ソフトにはPDFマニュアルが 同梱されています。 PDFマニュアルをご覧いただくには、 Adobe Readerが必要です。

正常に閲覧できない場合は、 アドビシステムズ社より無償配布されている Adobe Readerをダウンロードしてください。

詳しくはアドビシステムズ株式会社の ホームページをご覧ください。

ートメニューからの起動

』ボタン(Windows XPの場合は [スタート] ボタン)をクリックして「すべてのプログラム」→ 「De-Net」→「タイピングFX3」とたどって「タイピングFX3」をクリックしますと 本ソフトが起動します。

デスクトップショートカットからの起動



タイピング FX3

←タイピングFX3 デスクトップ ショートカットアイコン



←タイピングFX3_PDFマニュアル デスクトップ ショートカットアイコン

正常にインストールが完了しますと、デスクトップに上の様なショートカットアイコンができます。 ダブルクリックをすると、本ソフトが起動します。

タイピングFX3

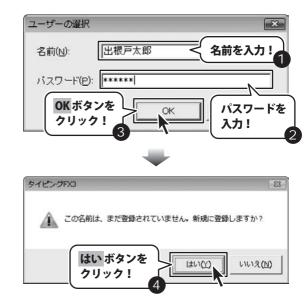


起動方法

ユーザーを設定する

1 新しいユーザーの設定をします

本ソフトをはじめて起動するときは、 新しいユーザーの設定を行います。 名前、パスワード(仟意)の 各項目を設定しましたら、 OKボタンをクリックしてください。 確認画面が表示されますので、 はいボタンをクリックしてください。 次回の起動からは登録したユーザーを 選択してください。 ※設定したパスワードを 忘れてしまうと、 登録された使用者では 練習することができません。 ※パスワードの変更・解除については 取扱説明書 (PDF) の6ページを ご覧ください。





2人目以降のユーザーの設定をする

ソフトを起動し、

ユーザーの選択画面が表示されましたら、登録したユーザーの名前が表示されます。 そのまま名前とパスワード(任意)の 各項目の設定を行ってください。 全ての設定が終わりましたら、

OK ボタンをクリックしてください。



練習をはじめる(入門編)

ここでは、初めてタイピング練習を行う場合の練習方法の例を説明します。

1 正しい姿勢を確認します

メイン画面から[入門編]を クリックします。 問題表示部分に説明が 表示されますので、内容を確認します。 ✓ が表示されましたら、 何かキーを押して次へ進んでください。 選択肢が表示されますので、 [2.正しい姿勢]をクリックするか、 キーボードの「2」を押して、 次へ進みます。







2

ホームポジションの練習をする

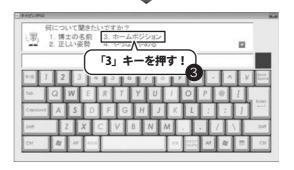
問題表示部分に表示される 内容を確認し、

▼が表示されましたら、

何かキーを押して次へ進んでください。 選択肢が表示されますので、

[3.ホームポジション]をクリックするか、 キーボードの「3」を押します。







説明が進んでいくと、 タイピング練習がはじまりますので、 実際に説明どおりにキーボードの入力を してみましょう。

すべての入力練習が終わりましたら、 [4.やっぱりやめる]をクリックするか、 キーボードの4を押して、

メイン画面に戻ります。





練習をはじめる(練習編)

入門編でタイピングの基本が学べましたら、実際に練習をはじめます。 タイピングの基本が身につくまで、入門編の復習も繰り返しながら練習しましょう。

ホームポジションの練習をします(練習その1)

メイン画面から[練習その1]を クリックします。 問題表示部分に説明が 表示されますので、内容を確認します。 ▼ が表示されましたら、

何かキーを押して次へ進んでください。





タイピング練習がはじまりましたら、 実際に説明どおりに

キーボードの入力をしてみましょう。 すべての入力練習が終わりましたら、 キーボードの入力練習が終わると、 練習結果画面が表示されます。 練習結果は、

入力の正確さを評価する「入力結果」と 入力の速さを評価する「入力速度」の 2種類があります。

各画面の切替は画面上部のタブを クリックしてください。 メイン画面にもどるには メニューに戻る ボタンを クリックします。

次の練習に進む前に 8ページから10ページの手順に従って 入門編の復習をしながら、 ホームポジションの練習をしましょう。







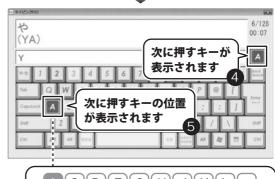
2

ローマ字入力の練習をします (練習その2)

メイン画面から[練習その2]を クリックします。 問題表示部分に説明が 表示されますので、内容を確認します。 ▼ が表示されましたら、 何かキーを押して次へ進んでください。 タイピング練習がはじまりましたら、 実際に説明どおりに キーボードの入力をしてみましょう。









13

タイピング練習をする

すべての入力練習が終わりましたら、 キーボードの入力練習が終わると、 練習結果画面が表示されます。 練習結果は、

入力の正確さを評価する「入力結果」と 入力の速さを評価する「入力速度」の 2種類があります。

各画面の切替は画面上部のタブを クリックしてください。 メイン画面にもどるには メニューに戻る ボタンを クリックします。





メニューに戻る ボタンをクリック!

練習をはじめる(応用編)

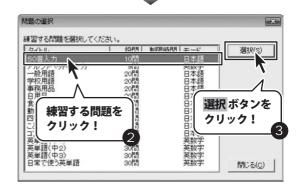
練習その1・2の練習で基本を身につけたら、あとは繰り返し入力練習をしましょう。

1 練習する問題を選択します

メイン画面から[応用その1]を クリックします。 問題の選択画面が表示されますので、 練習する問題を選択し、

選択ボタンをクリックします。





2

単語入力の練習をします

練習問題の選択ができましたら、問題表示部分に説明が表示されますので、内容を確認します。

▼ が表示されましたら、
何かキーを押して次へ進んでください。
タイピング練習がはじまりましたら、
実際に説明どおりに
キーボードの入力をしてみましょう。





すべての入力練習が終わりましたら、 キーボードの入力練習が終わると、 練習結果画面が表示されます。 練習結果は、

入力の正確さを評価する「入力結果」と 入力の速さを評価する「入力速度」の 2種類があります。

各画面の切替は画面上部のタブを クリックしてください。 メイン画面にもどるには メニューに戻る ボタンを クリックします。

以上で練習方法の説明はおしまいです。 根気強く何度も練習に チャレンジしてください。







ここでは、Windows標準のテキストエディタ「メモ帳」で オリジナルの練習問題用のファイルを作成する方法を説明します。

練習問題を入力します

まず、メモ帳を起動します。

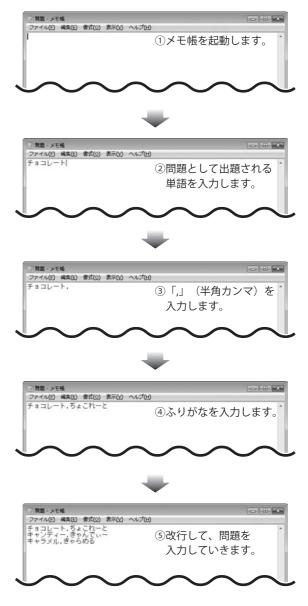
ボタンをクリックして 「すべてのプログラム」→ 「アクセサリ」→「メモ帳」を クリックしますと、 メモ帳が起動します。

メモ帳が起動しましたら、

※Windows2000をお使いの場合は 「すべてのプログラム」が 「プログラム」と表示されています。

最初に問題として表示される単語を入力します。 ここでは、[チョコレート]と 入力しました。 問題の入力が終わったところで 「」(半角のカンマ)を入力します。 次に問題のふりがなを全部ひらがなで 入力します。

以上で問題が1問入力できました。 次の問題を入力するには 「Enter」キーを押して、 改行してから同様の手順で入力します。

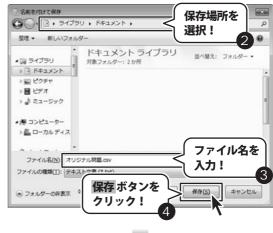


2

練習問題をCSVファイルとして保存します

問題が入力できましたら、
[ファイル]メニューから
[名前を付けて保存]をクリックします。
名前を付けて保存画面が
表示されますので、
ファイルの保存場所を指定し、
ファイル名を入力して、
保存 ボタンをクリックします。
ファイル名の後ろに「.csv」と
半角で入力してください。
CSVファイルが保存できましたら、
[コンピュータ]→
[ローカルディスク (C:)]→
[Program Files]→[DE-NET]→
[TypingFX3]→[CSV]に移動します。



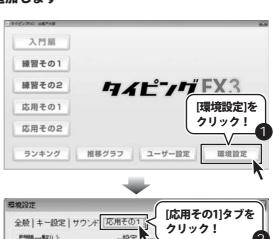


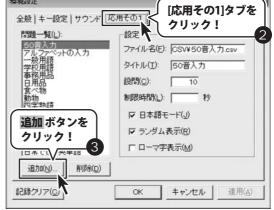


タイピングFX3

オリジナルの練習問題を追加します

メイン画面から[環境設定]を クリックします。 環境設定画面が表示されましたら、 [応用その1]タブをクリックして、 応用その1の設定画面を表示し、 追加 ボタンをクリックします。 ファイルの選択画面が 表示されますので、 ファイルの保存場所を選択し、 ファイルを選択して、 開く ボタンをクリックします。







20

タイピングFX3

4

練習問題の登録をします

オリジナルの練習問題が
一覧に追加されましたら、
オリジナルの練習問題を選択して、
各項目を設定します。
設定ができましたら、
OK ボタンをクリックします。
登録した練習問題は、
15ページから17ページの手順を参考に
練習をしてください。

※日本語の練習問題の場合は、 「日本語モード」に チェックを入れてください。



ローマ字表

一般的なローマ字一覧表です。

A U E O TYA(CHA) TYU(CHU) TYO か き く け こ にゃ にゆ に						J 2520 C	, o			
かきくけっこにやにゆいに にゆいに KA KI KU KE KO NYA NYU NYU KA KI KU KE KO NYA NYU NYU さしすせそのやののののののののののののののののののののののののののののののののののの				え						ちょ TYO(CHO)
KA KI KU KE KO NYA NYU NY さしませそのかってとみゃ みゅ みゅ みの ない					<u>.</u>					にょ
さ し す せ そ ひゃ ひゅ ひ SA SI(SHI) SU SE SO HYA HYU H た ち つ て と みゃ みゅ			-							NYO
SA SI (SHI) SU SE SO HYA HYU H た ち つ て と みや みゆ あ TA TI (CHI) TU (TSU) TE TO MYA MYU M な に ぬ ね の りゃ りゅ		b								ひょ
た ち つ て と みゃ みゅ あ		SI (SHI)								HYO
な に ぬ ね の りゃ りゅ り	た				ح	みゃ				みょ
NA NI NU NE NO RYA RYU R は ひ ふ へ ほ ぎゃ ぎゅ き ゅ き ゅ き み む め も じゃ じゅ じえ じ か ひ か ひ が ひ か ひ が ひ ひ か ひ か ひ か ひ か ひ か										MYO
は ひ ふ へ ほ ぎゃ ぎゅ き HA HI HU(FU) HE HO GYA GYU G ま み む め も じゃ じゅ じぇ じ か ゆ よ びゃ びゅ ひ YA YU YU YO BYA BYU B S り る れ ろ ぴゃ ぴゅ ぴゅ ひ RA RI RU RE RO PYA PYU P か を あ い う え WO XA(LA) XI(LI) XU(LU) XE(LE) XO か ゆ W XYA(LYA) XYU(LYU) XYO が ぎ ぐ げ ご GA GI GU GE GO ざ じ ず ぜ ぞ ZA ZI(JI) ZU ZE ZO だ ぢ づ で ど DA DI DU DE DO ば び ぶ べ ぼ BA BI BU BE BO は ぴ ぷ ペ ぽ PA PI PU PE PO きゃ きゅ きょ KYA KYU KYU KYO しゃ しゅ しぇ しょ										りょ
HA HI HU (FU) HE HO GYA GYU G ま み む め も じゃ じゅ じぇ じ MA MI MU ME MO ZYA (JA) ZYU (JU) ZYE(JE) ZYC や ゆ よ びゃ びゅ ひ MA BYU B S S り る れ ろ ぴゃ ぴゅ ひ MA RA RI RU RE RO PYA PYU P S あ い う え MA MI XYU(LU) XE(LE) XO か ぎ ぐ げ ご GA GI GU GE GO ざ じ ず ぜ ぞ ZA ZI (JI) ZU ZE ZO だ ぢ づ で ど DA DI DU DE DO ば び ぶ へ ぼ BA BI BU BE BO は ぴ ぷ ペ ぽ PA PI PU PE PO きゃ きゅ た XYA KYA KYU KYO しゃ しゅ しぇ しょ										RY0
ま み む め も じゃ じゅ じぇ じ MA MI MU ME MO ZYA (JA) ZYU (JU) ZYE(JE) ZYC や ゆ よ びゃ びゆ ひ YA YU YO BYA BYU B B SO A A ろ ぴゃ ぴゅ ひ PYA PYU P P										ぎょ
MA MI MU ME MO ZYA (JA) ZYU (JU) ZYE(JE) ZYC や ゆ よ びゃ びゅ ひ か ひゅ ひ か か か か										GY0
や ゆ よ びゃ びゅ ひ									じえ	じょ
YA YU YO BYA BYU B らりるれるのでやです。 びゅりの などの などの		M I		ME	MU	ZYA (JA)			ZYE(JE)	ZYU(JU)
ら り る れ ろ ぴゃ ぴゅ ぴ PYU P わ を あ い う え WA WO XA(LA) XI(LI) XU(LU) XE(LE) XO ん ゆ XYA(LYA) XYU(LYU) XYO が ぎ ぐ げ ご GA GI GU GE GO ざ じ ず ぜ ぞ ZA ZI(JI) ZU ZE ZO だ ぢ づ で ど DA DI DU DE DO ば び ぶ べ ぼ BA BI BU BE BO ぱ ぴ ぷ ペ ぽ PA PI PU PE PO きゃ きゅ きょ KYA KYU LYO しゃ しゅ しぇ しょ										びょ BYO
RA RI RU RE RO PYA PYU P わ を あ い う え WA WO XA(LA) XI(LI) XU(LU) XE(LE) XO ん ゆ XYA(LYA) XYU(LYU) XYO が ぎ ぐ げ ご GA GI GU GE GO ざ じ ず ぜ ぞ ZA ZI(JI) ZU ZE ZO た ぢ づ で ど DA DI DU DE DO ば び ぶ べ ぼ BA BI BU BE BO ぱ ぴ ぷ ペ ぽ PA PI PU PE PO きゃ きゅ きょ KYA KYU KYO しゃ しゅ しぇ しょ		61		h	f U.					ぴょ
を あ い う え WA WO XA(LA) XI(LI) XU(LU) XE(LE) XO ん ゆ WYA(LYA) XYU(LYU) XYO が ぎ ぐ げ ご GA GI GU GE GO ざ じ ず ぜ ぞ ZA ZI(JI) ZU ZE ZO だ ぢ づ で ど DA DI DU DE DO ば び ぶ べ ぼ BA BI BU BE BO ぱ ぴ ぷ ペ ぽ PA PI PU PE PO きゃ きゅ きょ KYA KYU Ly U		-								PY0
WA WO XA(LA) XI(LI) XU(LU) XE(LE) XO		!\\!		!\.	を を		 I.A		≠	お
ん									XE(LE)	X0(L0)
が ぎ ぐ げ ご GA GI GU GE GO ざ じ ず ぜ ぞ ZA ZI(JI) ZU ZE ZO だ ぢ づ で ど DA DI DU DE DO ば び ぶ ベ ぼ BA BI BU BE BO ぱ ぴ ぷ ペ ぽ PA PI PU PE PO きゃ きゅ きょ KYA KYU KYO しゃ しゅ しぇ しょ	h							ゆ		よ
GA GI GU GE GO ざ じ ず ぜ ぞ ZA ZI(JI) ZU ZE ZO だ ぢ づ で ど DA DI DU DE DO ば び ぶ べ ぼ BA BI BU BE BO ぱ ぴ ぷ ペ ぽ PA PI PU PE PO きゃ きゅ きょ KYA KYU KYO						XYA(LYA)		XYU(LYU)		XY0(LY0)
ざ じ ず ぜ ぞ ZA ZI(JI) ZU ZE ZO だ ぢ づ で ど DA DI DU DE DO ば び ぶ べ ぼ BA BI BU BE BO ぱ ぴ ぷ ペ ぽ PA PI PU PE PO きゃ きゅ きょ KYA KYU KYO		ぎ								
ZA ZI(JI) ZU ZE ZO だ ぢ づ で ど DA DI DU DE DO ば び ぶ べ ぼ BA BI BU BE BO ぱ ぴ ぷ ペ ぽ PA PI PU PE PO きゃ きゅ きょ KYA KYU KYO しゃ しゅ しぇ しょ										
だ	3									
DA DI DU DE DO ば び ぶ べ ぼ BA BI BU BE BO ぱ ぴ ぷ ペ ぽ PA PI PU PE PO きゃ きゅ きょ KYA KYU KYO		ZI (JI)	ZU T							
ば び ぶ ベ ぼ BA BI BU BE BO ぱ ぴ ぷ ペ ぽ PA PI PU PE PO きゃ きゅ きょ KYA KYU KYO しゃ しゅ しぇ しょ	/ت ا		-							
BA BI BU BE BO ぱ ぴ ぷ ペ ぽ PA PI PU PE PO きゃ きゅ きょ KYA KYU KYO しゃ しゅ しぇ しょ	ゖ									
ぱ ぴ ぷ ペ ぽ PA PI PU PE PO きゃ きゅ きょ KYA KYU KYO しゃ しゅ しぇ しょ										
PA PI PU PE PO きゃ きゅ きょ KYA KYU KYO しゃ しゅ しぇ しょ				~°						
きゃ きゅ きょ KYA KYU KYO しゃ しゅ しぇ しょ	PA									
KYA KYU KYO しゃ しゅ しぇ しょ				: 						
しゃ しゅ しぇ しょ										
SYA(SHA) SYU(SHU) SYE(SHE) SYO(SHO)	しゃ		しゅ		しょ					
	SYA(SHA))	syu(shu) s	SYE(SHE)	SYO(SHO)					

ユーザーサポート

お問い合わせについて

お客様よりいただいたお問い合わせに返信できないということがあります。

問い合わせを行っているのにも関わらず、サポートからの返事がない場合、弊社ユーザーサポートまでで連絡が届いていない状態や、返信先が不明(正しくない)場合が考えられます。

FAX及びe-mailでのお問い合わせの際には、『ご連絡先を正確に明記』の上、サポートまでお送りくださいますようよろしくお願い申し上げます。

弊社ホームページ上から問い合わせの場合、弊社ホームページ上からサポート宛にメールを送ることが可能です。

弊計ホームページ

http://www.de-net.com/

問い合わせページ

http://www.de-net.com/contact/

『ご購入後のお問い合わせ』をお選びください。

直接メール・FAX・お電話等でご連絡の場合

- ○ソフトのタイトル・バージョン
 - 例:「タイピングFX3」
- ○ソフトのシリアルナンバー
 - ※表紙に貼付されています
- ○ソフトをお使いになられているパソコンの環境
 - OS及びバージョン
 - 例: Windows 7、Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日
 - ・ブラウザーのバージョン
 - 例: Internet Explorer 8
 - ・パソコンの仕様
 - 例:NEC XXXX-XXX-XX / Pentium III 1GHz / HDD 500GB / Memory 2GB
- ○お問い合わせ内容
 - 例: ~の操作を行ったら、~というメッセージがでてソフトが動かなくなった
 - □□□部分の操作について教えてほしい…etc
- ○お名前
 - 例: 〇△ 太郎
- ○ご連絡先(正確にお願いいたします)
 - 例:example@example.com
- ※メールアドレス等送る前に再確認をお願いいたします。

無料ユーザーサポート

E-mail: ask99pc@de-net.com

Tel: 048-640-1002

Fax: 048-640-1011

サポート時間:10:00~17:30 (土・日、祭日を除く)

※通信料はお客様負担となります。

※パソコン本体の操作方法やその他専門知識に関する お問い合わせにはお答えできない場合があります。

※お客様のご都合による返品はできません。

※お問い合わせ内容によっては返答までにお時間を いただくこともあります。